

「新しいサービスのかたちを」

今年度の予算について、厳しい意見や不満が聞こえてきます。これまでおこなってきた事業や補助金などが大幅に減り、「サービスの低下だ」「福祉の後退だ」「何のために合併をしたのか」など、いろいろな声が届けられています。

合併したけれども行政経費はあまり削減できず、むしろ合併経費がかかり財源不足となり、事業やサービスの見直し、補助金の削減などをせざるをえないことになりました。

高齢化が進み、福祉や介護、医療費が増加しています。市の税金収入や国、県からの補助金収入などは年々減り、これまでどおりの予算を組めない状況です。それでも、子どもたちが、このふるさとで夢と希望をもって元気にくらしていけるように、将来のための教育や社会資本（道路や下水道など）整備は進めなければなりません。限られた税金をより効果的に使っため、市や町を合併して行政経費を削減し、地方自治が自立できるように国の権限や財源を地方に移譲（地方分権）し、地方のことは地方で（自己決定、自己責任）のことは地方で（自己決定、自己責任）のことです。



市長 平 元 文
七尾市 武 元

という大きな変革が起こっているのです。国も地方も財政が悪化し、負担の拡大と受益の抑制なしに財政健全化はもはや困難になりました。サービスの見直しと受益に見合う負担のありかたについて、新しい基準が必要です。できることは市民自らやっていたたく、役所丸抱えやタダのサービスは市民の自立を遅らせ、公平なサービスとはいえないと思います。そして、市民に痛みを求める以上、行政も職員も身を削らなければなりません。行政の合理化、経費の削減など民間企業に負けない改革と経営が求められています。同時に市の経済力を高めて、財政面で自立できるように産業支援も行政の大きな仕事であります。

将来のために、行政サービスを見直すことやガマンしていただくことにご理解とご協力をお願いいたします。

市長へのメール「前略市長さん」(<http://www.city.nanao.lg.jp/shicho/index.html>)では、市民のみなさんからのご提言、ご質問などをお待ちしています。

市長談話室

みなさんの提言やアイデアを聞かせてください！

4月後半・5月前半の開催日程

4月26日（火） 15:00～17:00

会場 中島支所 2階応接室

5月10日（火） 15:00～17:00

会場 本庁 男女参画まちづくり課

公務により、中止になる場合があります。

お申し込み・お問い合わせは

男女参画まちづくり課 ☎ 53 1112

子どもからお年寄りまで、どなたでも談話できます。お気軽に、市政に対する提言やアイデアをお聞かせください。

お申し込みは1週間前までにお願いいたします。



中島 三雄 助役

中島助役から市民のみなさまへ

はじめまして、この度、七尾市助役に就任いたしました中島です。私は旧の中島町のおり、教育長、助役として合併協議会に幹事として細目にわたって協議に参画しておりました。

今度は新七尾市の発展のため、みなさんとともに、英知を絞り、努めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

趣味・特技

スポーツ（体力が落ちていますのでこの頃は観賞）、ドライブ

今後の抱負

新七尾市の門出は国の行政改革の荒波にもまれ、多難なものがありますが、それらを乗り越え、再出発するための合併でしたので、騒ぎうるたえることなく、逆に、今こそ豊かな自然と温泉、薫り高い文化と歴史、そして人情、これら七尾の良さを再確認し、将来に向け、今何をなすべきかを真摯に見つめ、悔いのない対応をしていかなければなりません。武元市政の一員として、将来の「輝かしい七尾」の基盤造りのため、微力ながら誠心誠意努めたく思います。